

深さオーガニックな3Dスポークの妖艶さと

華麗なジュエリー・ギミックの高品位コーデ。

より高品位でエレガントに、より大口徑でデザインコンシャスに。

昨今のデザインホイールに向けられる期待は、こうしたファクターがより重要視されているのが明らかです。美しく、ゴージャスに、存在感を。Junoが放つ最新作「Jewel(ジュエル)」はそのすべてを兼ね備えるため、スポークの存在を消すという大胆なアプローチを実践しています。

リムからセンターへと向かってV字のラインを描くスポークは、繊細なアールを基調としたソフトツイスト形状のしなやかなフォルム。女性のツメをイメージしたデザインで、その先にジュエリーが輝くというネイルアートの世界を彷彿させるフィニッシュを採用しています。またスポーク先端には、ファッションに敏感な若い女性の間で盛り上がりつつあるウエスタンブーツのブーツカットを模したレリーフを設けました。

静止状態ならば、中央のダイヤプレートと先端のレリーフカットが生み出す革新的なファッション性が立つ。艶やかなドレスにきらめく宝石を携えたかのように。

回転状態ならば、中央にダイヤの輪、リム付近にポリッシュの輪が生まれ、美しきスポークはその姿を消す。浮かんだ光の輪が異次元の大口徑感を誇るかのように。

現代は、静止状態だけを重視するデザインホイールの時代ではなく、多くのユーザーが走る姿にコダワリを見せる時代なのです。そんな現代のニーズにも、普遍のニーズにも応えうるのがこのJuno Jewel。止まって、まわって。これまでに味わえなかった魅惑のコーディネートは、大口徑エレガントホイール界を大きく揺り動かすことでしょう。